◆第39回文部科学大臣杯 全日本アルティメット選手権大会・九州沖縄地区予選／予選リーグ表◆

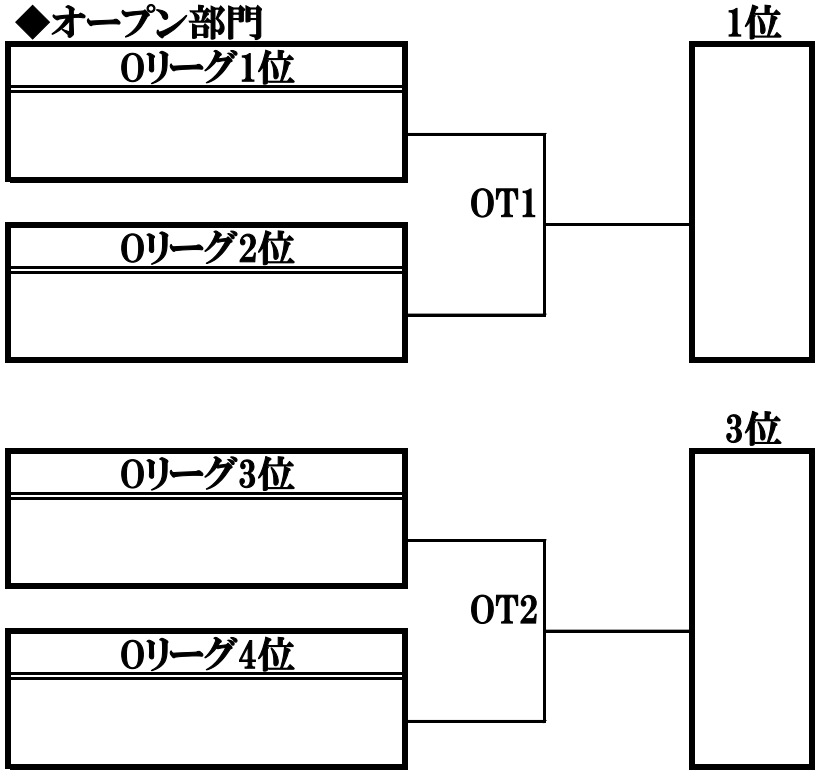
オープン	博多ハッカーズ	宮崎テゲスゲッツ	熊本パワーズ	福岡教育大学 球ちゃん☆	58's	勝	負	得	失	差	順位
博多ハッカーズ		(O1)	(O2)	(O4)	(O7)						
宮崎テゲスゲッツ			(O3)	(O5)	(O8)						
熊本パワーズ				(O6)	(O9)						
福岡教育大学 球ちゃん☆					(O10)						
58's											

ウィメン	博多ハッカーズ	長崎大学 ボブキャッツ	西九州大学 スパンキーズ	T'da sinca GR		勝	負	得	失	差	順位
博多ハッカーズ		(W1)	(W2)	(W4)							
長崎大学 ボブキャッツ			(W3)	(W5)							
西九州大学 スパンキーズ				(W6)							
T'da sinca GR											

©Japan Ultimate

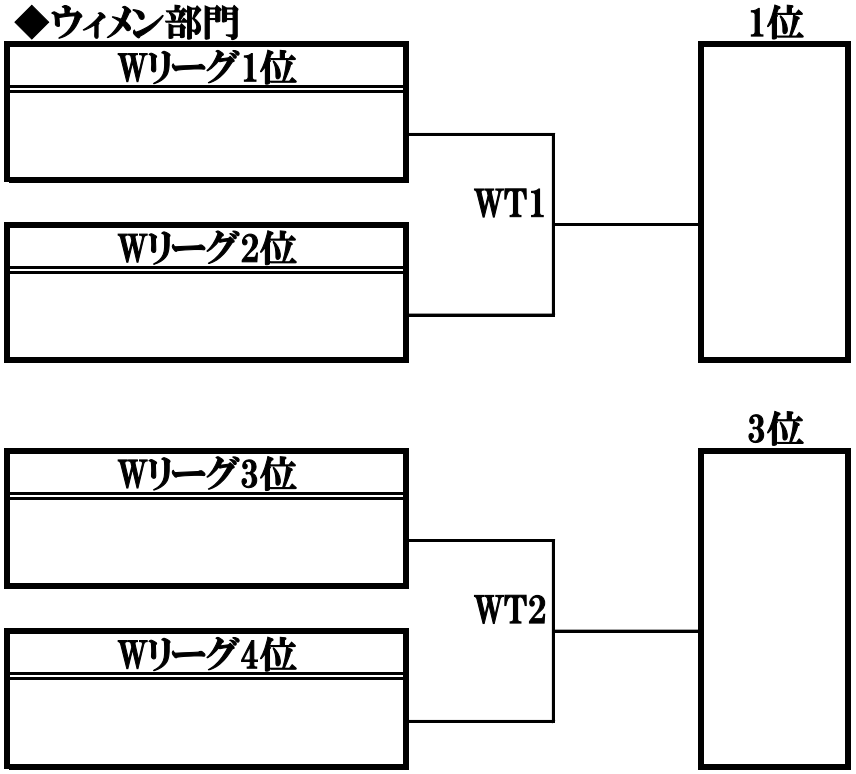
◆第39回文部科学大臣杯 全日本アルティメット選手権大会・九州沖縄地区予選／順位決定戦◆

◆オープン部門



Oリーグ5位： 試合無し

◆ウィメン部門



Wリーグ5位： 試合無し

©Japan Ultimate

◆第39回文部科学大臣杯 全日本アルティメット選手権大会・九州沖縄地区予選／タイムスケジュール◆

＜6月14日（土曜）＞

#	時間	第1コート	第2コート	第3コート（予備）
1	10:30 ～ 11:50	博多ハッカーズ O4 福岡教育大学球ちゃん☆	熊本パワーズ O9 58's	
2	11:50 ～ 13:10	博多ハッカーズ W4 T'da sinca GR	長崎大学ボブキャッツ W3 西九州大学スパンキーズ	
3	13:10 ～ 14:30	博多ハッカーズ O7 58's	宮崎テゲスゲッツ O3 熊本パワーズ	
4	14:30 ～ 15:50	博多ハッカーズ W2 西九州大学スパンキーズ	長崎大学ボブキャッツ W5 T'da sinca GR	
5	15:50 ～ 17:10	宮崎テゲスゲッツ O5 福岡教育大学球ちゃん☆	博多ハッカーズ O2 熊本パワーズ	

©Japan Ultimate

◆第39回文部科学大臣杯 全日本アルティメット選手権大会・九州沖縄地区予選／タイムスケジュール◆

＜6月15日（日曜）＞

#	時間	第1コート	第2コート	第3コート（予備）
1	10:30 ～ 11:50	宮崎テゲスゲッツ O8 58's	熊本パワーズ O6 福岡教育大学球ちゃん☆	
2	11:50 ～ 13:10	博多ハッカーズ W1 長崎大学ボブキャッツ	西九州大学スパンキーズ W6 T'da sinca GR	
3	13:10 ～ 14:30	博多ハッカーズ O1 宮崎テゲスゲッツ	福岡教育大学球ちゃん☆ O10 58's	
4	14:30 ～ 15:50	Wリーグ1位 WT1 Wリーグ2位	Wリーグ3位 WT2 Wリーグ4位	
5	15:50 ～ 17:10	Oリーグ1位 OT1 Oリーグ2位	Oリーグ3位 OT2 Oリーグ4位	

©Japan Ultimate

◆第39回文部科学大臣杯 全日本アルティメット選手権大会／試合形式◆

a. 試合形式（部門共通）

・13点先取の得点制とする。※ただし、試合時間の上限は設けない。
・試合時間が60分経過した時点で決着がついていない場合、タイムキャップとなり、60分経過時点で点の高い方のチームに+2点をした値（上限13点）が決勝点となる。
・いずれかのチームが7点目を得点した時点、あるいは試合時間が30分経過時点で両チームとも7点に満たない場合は
　ハーフタイムキャップとなり、30分経過後のいずれかのチームの得点時にハーフタイムとなる。
・ハーフタイムは5分とする。ハーフタイムは試合時間に含まれる。
・タイムアウトは前後半毎に2分2回までとする。タイムアウトは試合時間に含まれる。
・試合進行をスムーズに行うため、得点後からプル（スローオフ）までは75秒以内とする。

b. リーグ内順位決定方法

1. 勝数が多い方を上位とする。
2. 直接対決の勝者を上位とする。
3. 該当するチームとの試合の得失点差の多い方を上位とする。
4. 該当するチームとの試合の総得点の多い方を上位とする。
5. リーグ内の全試合の得失点差の多い方を上位とする。
6. リーグ内の全試合の総得点の多い方を上位とする。
7. SOTGポイントの多い方を上位とする。
8. ディスクフリップ

※※昨年度大会からの変更点※※

これまでのタイムキャップは一定時間経過後の得点の後に、点の高い方のチームに＋２点が決勝点としていましたが、
分かりにくいルールのため、本大会より下記のように変更いたします。2014年度以降の公式戦は以下の新形式となりますので、ご留意ください。

●タイムキャップに入る時間が経過後、高いチームの得点＋２点を決勝点とする。

例）　8対7で60分（タイムキャップ時間と想定）経過した場合、10点が決勝点となる。

●ハーフタイムキャップに入る時間が経過後、いずれかのチームの得点で前半が終了となり、ハーフタイムとする。

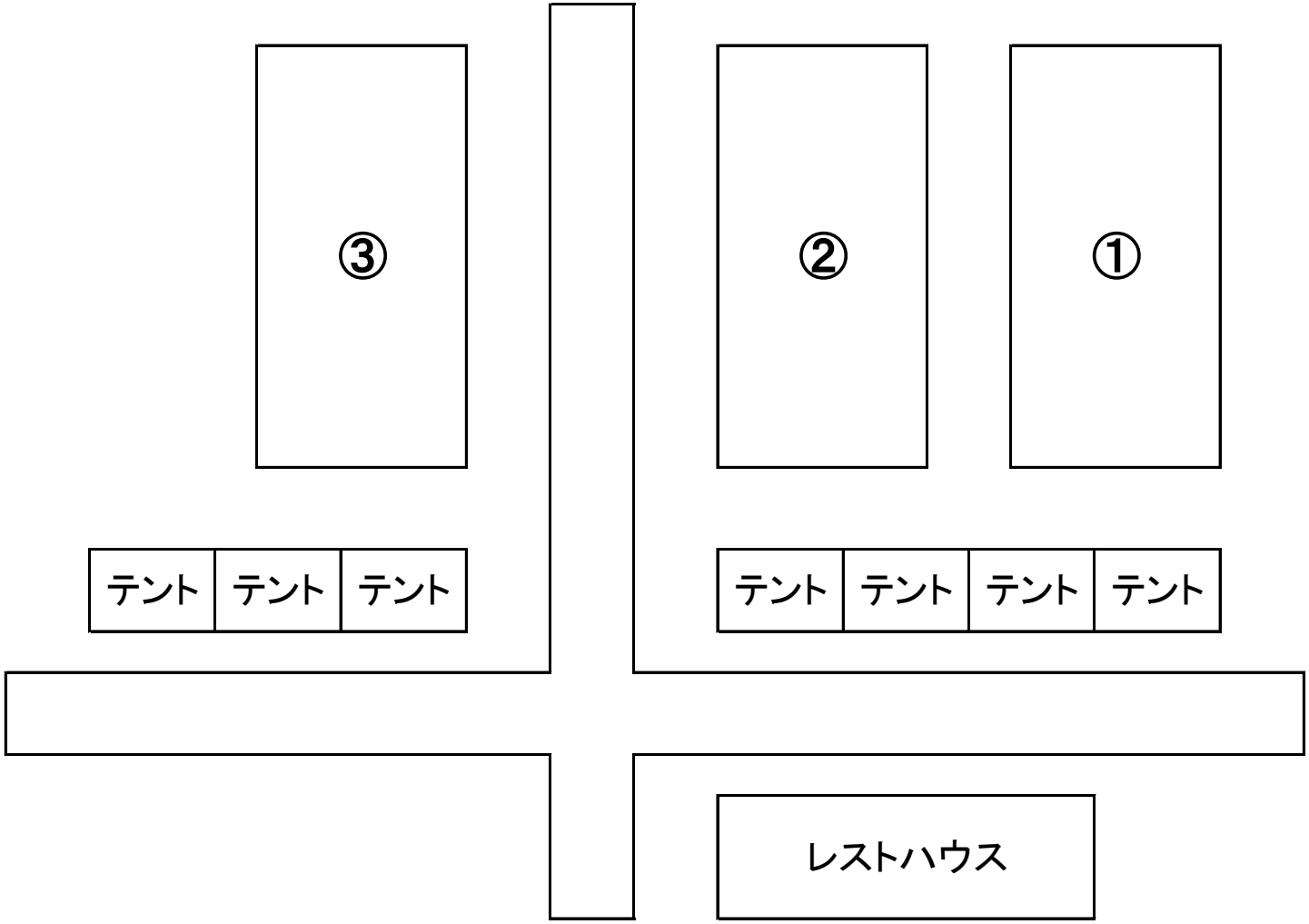
例）4対2で30分（ハーフタイムキャップ時間と想定）経過した場合、32分に得点が入るとハーフタイムとなる。

©Japan Ultimate

◆第39回文部科学大臣杯 全日本アルティメット選手権大会／会場図◆

©Japan Ultimate

◆第39回文部科学大臣杯 全日本アルティメット選手権大会／会場図（フィールド）◆



©Japan Ultimate